

タイ・トレーニングセンターでエネルギー管理士指導者育成のための実践研修を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託を受けて、2018年8月20-24日の5日間、タイのトレーニングセンターで、AJEEP（ASEAN JAPAN Energy Efficiency Partnership）スキーム2のエネルギー管理士育成事業における指導者育成のための実践研修を実施しました。

- (1) ミニプラント・デモセンターの設備を使ったシミュレーション・データ採取・解析を実施。
- (2) ASEAN 各国および ACE から合計 13 名の研修生が参加。
- (3) 各国のエネルギー管理士認定制度の状況共有化と自国での省エネ診断計画を策定。



全体集合写真



ミニプラントでの研修



試験実施



修了証授与

タイのトレーニングセンター（ミニプラント・デモンストレーションセンター）の設備を使って、実践研修を実施しました。

- (1) トレーニングセンターの設備を用いて、シミュレーション・実際に設備に触れてのデータ採取・データ解析の流れで、実践研修を実施しました。
- (2) 本年度はスキーム2の3年目に当たり昨年度同様 ASEAN 全体から参加者を招き（ASEAN 各国8カ国（フィリピン、シンガポールのみ不参加）および ACE）、ASEAN のエネルギー管理士指導者を育成すべく研修および理解度確認試験を実施しました。
- (3) ASEAN 各国からはエネルギー管理士制度の実情・問題点などの情報の共有化がなされ、本実践訓練後に実施する自国での省エネ診断計画を策定しました。
- (4) 今回の経験を生かして自国で省エネ診断を実施し、年度末の受入研修において、その成果報告と最終試験を実施する予定であり、それらの結果を総合的に評価して、エネルギー管理士の指導者として認定することとします。